

2016年9月15日

「CLASS-S」第三弾として、研ぎ澄まされた繊細な音楽表現を実現したウッドシリーズ新ラインアップ登場

ハイレゾ対応インナーイヤーヘッドホン「WOOD 01 inner/02 inner/03 inner」を発売

■ハイレゾ音源の繊細なニュアンスまで忠実に再現する、進化した新ウッドドームユニットを搭載

■新開発のエルゴノミックフィットフォルムを採用し、高い装着感を実現



株式会社 JVCケンウッドは、JVCブランドより、“木”の振動板を採用したウッドドームユニット搭載ヘッドホンの新モデルとして、ハイレゾ対応インナーイヤーヘッドホン3モデルを10月中旬より発売します。

本モデルは、こだわりの高音質と上質な価値を提供するハイクラスヘッドホンシリーズ「CLASS-S」第三弾として、プレミアムモデル「WOOD 01 inner (HA-FW01)」、スタンダードモデル「WOOD 02 inner (HA-FW02)」、ベーシックモデル「WOOD 03 inner (HA-FW03)」をラインアップ。軽量ウッドドーム振動板とハイエナジー磁気回路を採用した新ウッドドームユニットをはじめとする、独自の音響テクノロジーをさらに進化させ、“木”ならではの美しい響きと自然な音の広がりに加え、研ぎ澄まされた繊細な音楽表現を実現します。また安定して高音質を楽しめる高い装着感にもこだわり、上質なりスニングタイムを提供します。

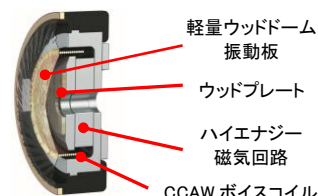
* 当社は、日本オーディオ協会のハイレゾ定義に準拠した製品に「Hi-Res AUDIO」ロゴを冠して推奨しています。ロゴは登録商標です。

品名	愛称	型名	希望小売価格(税抜き)	発売時期
インナーイヤーヘッドホン	WOOD 01 inner	HA-FW01	オープン価格	10月中旬
	WOOD 02 inner	HA-FW02		
	WOOD 03 inner	HA-FW03		

＜主な特長＞

1. ハイレゾ音源の繊細なニュアンスまで忠実に再現する新ウッドドームユニットを搭載

独自の薄膜加工技術を進化させ、従来の $80\mu\text{m}$ から $50\mu\text{m}$ に薄型化した軽量ウッドドーム振動板(「WOOD 01 inner」は口径 11mm、「WOOD 02 inner/ 03 inner」は口径 10mm)により、ハイレゾ音源の繊細なニュアンスの表現を可能にします。さらに、強力な駆動力に加えリニアリティを大幅に向上させたハイエナジー磁気回路の正確な駆動と、軽量の CCAW ボイスコイルによる振動板の正確な振幅が、原音に忠実な再生を実現します。



＜新ウッドドームユニット＞

2. 高い装着感を実現するエルゴノミックフィットフォルムを採用

人間工学に基づき、音筒の角度や位置を耳孔に合わせ調整することで本体の安定性が向上し、高いフィット感を実現しました。さらに、本体のサイズや形状に加えてケーブルの位置についても見直しを行い、重量バランスを最適化することでサポート力を向上させ、より高い装着感で安定して高音質を楽しむことができます。

3. 新開発アコースティックピュリファイアーを採用し、自然な音の広がりを実現

当社独自のスパイラルドッドイヤピースの技術を応用し、ユニット前面に不要な音を拡散する多数の突起を効果的に配置。分解能を改善し、自然な音の広がりを実現します。



＜アコースティックピュリファイアー＞



「WOOD 01 inner」



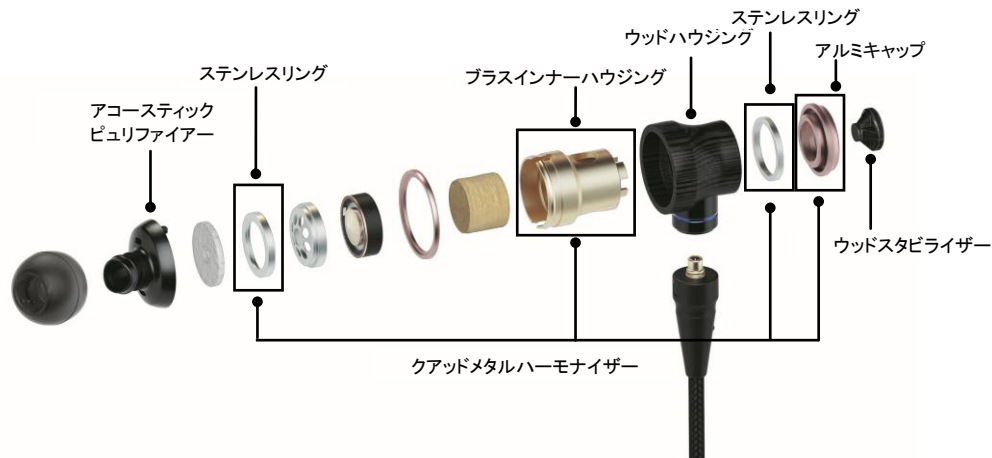
「WOOD 02 inner」



「WOOD 03 inner」

4. 不要な振動を抑制し美しい響きを実現する、新設計メタルハーモナイザーを採用

ウッド、ステンレス、真鍮、アルミなど異種材料の組み合わせにより、不要な振動をコントロールするとともに美しい響きを引き出す、新設計のメタルハーモナイザーを採用。各モデルで素材の組み合わせを変更し、異なる音の響きを実現します。3モデル共通のプラスインナーハウジング、アルミキャップに加え、「WOOD 01 inner」はユニットの前後の2か所にステンレスリング、「WOOD 02 inner」はユニットの前方の1か所に真鍮リングを採用しました。



<「WOOD 01 inner」構造図>

5. 振動を抑制し、クリアなサウンドを実現する新開発ウッドスタビライザーを搭載

ドライバーユニット背面に、木製素材の新開発ウッドスタビライザーを搭載。ハウジングの響きを最適に制御し、にごりのないクリアなサウンドを実現します。

6. L/R 独立グランドケーブルを採用

セパレーションを向上させ、自然な空間表現を実現する L/R 独立グランドケーブルを採用。「WOOD 01 inner」には上質感のある布巻きケーブル、「WOOD 02 inner/03 inner」には新構造の溝入りグルーヴケーブルを採用し、絡みにくさと強度を向上させました。

7. MMCX 端子を使用した着脱式ケーブル採用(「WOOD 01 inner/02 inner」)

「WOOD 01 inner/02 inner」には MMCX 端子を搭載し、同時発表のポータブルヘッドホンアンプ「SU-AX01」およびバランス対応ケーブル「CN-HM01MB」と接続することで、バランス接続によるさらなる高音質が楽しめます。

8. 用途に合わせ、プラグの形状を選定

「WOOD 01 inner」はポータブルアンプとの接続を想定したストレートタイプ、「WOOD 02 inner/03 inner」はスマートフォンやポータブルオーディオ機器と接続しやすい L 型を採用しました。

9. 安心と信頼の日本製

<企画意図>

当社は、“原音探究”の基本理念のもと、2008年に業界初の“木”の振動板を採用した密閉型インナーイヤーヘッドホン「HP-FX500」を発売して以降、独自のウッドテクノロジーの進化を重ね、2014年にはハイレゾ音源に対応した「HA-FX850/FX750/FX650」を発売。木が奏でる美しい響きに高い評価を得てきました。

今回、当社が発売するモデルは、ハイスpekク化が進むハイレゾ音源の繊細なニュアンスまで忠実に表現するため、ウッドドームユニットをさらに進化させるとともに、アコースティックピュリファイアーや新設計メタルハーモナイザーなどの独自の音響テクノロジーを新たに搭載。装着感も追求し、当社がこだわりの高音質と上質な価値を提供するハイクラスヘッドホンシリーズ「CLASS-S」の新ラインアップとして発売します。“木”の美しい響きと自然な音の広がりに加え、研ぎ澄まされた繊細な音楽表現を実現し、音にこだわりを持つユーザーへ提案します。



<「WOOD 01 inner」パッケージ>



<「WOOD 02 inner」パッケージ>



<「WOOD 03 inner」パッケージ>

<主な仕様>

	プレミアムモデル	スタンダードモデル	ベーシックモデル
愛称	WOOD 01 inner	WOOD 02 inner	WOOD 03 inner
型名	HA-FW01	HA-FW02	HA-FW03
型式	ダイナミック型		
ドライバーユニット	口径 11mm ウッドドームユニット	口径 10mm ウッドドームユニット	
出力音圧レベル	104dB/1mW		103dB/1mW
再生周波数帯域	6Hz ~ 50,000Hz	6Hz ~ 45,000Hz	
インピーダンス	16Ω		
最大許容入力	200mW (IEC*)		
制振構造	クアッドメタルハーモナイザー	トリプルメタルハーモナイザー	デュアルメタルハーモナイザー
ケーブル	MMCX 端子型着脱式 1.2m (Y型)OFC線 布巻きケーブル	MMCX 端子型着脱式 1.2m (Y型)OFC線 グルーヴケーブル	1.2m (Y型)OFC線 グルーヴケーブル
入力プラグ	φ3.5mm24 金メッキ ステレオミニプラグ(ストレート)	φ3.5mm24 金メッキ ステレオミニプラグ(L型)	
質量(ケーブル含まず)	約 14.0g	約 12.3g	約 10.0g
付属品	スパイラルドットイヤープース (S,MS,M,ML,L 各 2 個)、低反 発イヤープース(S、M 各 2 個)、ケーブルキーパー、ク リップ、キャリングケース	スパイラルドットイヤープース(S,MS,M,ML,L 各 2 個)、 ケーブルキーパー、クリップ、キャリングケース	

※: IEC(国際電気標準会議)規格

<商標について>

- 「Hi-Res AUDIO」ロゴは、(社)日本オーディオ協会の登録商標です。
- 「S/CLASS-S(ロゴ)」、「K2 TECHNOLOGY(ロゴ)」は株式会社 JVC ケンウッドの商標または登録商標です。
- その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標および登録商標です。

【JVC ハイクラスヘッドホン「CLASS-S」スペシャルサイト「S+(エスプラス)」】

<http://www3.jvckenwood.com/accessory/class-s/>

【「CLASS-S」ハイレゾヘッドホン「WOOD」スペシャルサイト】

http://www3.jvckenwood.com/accessory/wood_s/

本件に関するお問い合わせ先

【報道関係窓口】 株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション統括部 広報・IR・SR 部
TEL : 045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番地

【お客様窓口】 JVC ケンウッドカスタマーサポートセンター
TEL : 0120-2727-87(固定電話からはフリーダイヤル) /
0570-010-114(携帯・PHS からはナビダイヤル) / 045-450-8950(一部 IP 電話)

本資料の内容は報道発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

JVCKENWOOD
creates excitement & peace of mind

※ 株式会社 JVC ケンウッド、日本ビクター株式会社、株式会社ケンウッド、J&Kカーエレクトロニクス株式会社の4社は2011年10月1日をもって合併し、株式会社 JVC ケンウッドとなりました。

www.jvckenwood.com